Rev. 1 2014/01/23

MAGNIAシリーズ

<u>EXPRESSSCOPEENGINEならびに</u> <u>ESMPRO/ServerManegrにおける</u> <u>Java7Update51以降適用時の</u> 例外サイト設定手順書

はじめに

MAGNIAシリーズにおいては、以下の BMC(Board Management Conroller)および サーバ管理ソフトウェアのリモート管理機能に Java アプレット/アプリケーションを使用して おります。

- EXPRESSSCOPEENGINE2
- EXPRESSSCOPEENGINE3
- ESMPRO/ServerManeger Ver5

一方、Java7 Update51(7u51)以降、セキュリティ機能の強化が図られており、これらを適用した端末から上記リモート管理機能を使用しようとした場合に制限されてしまう場合があります。

継続してリモート管理機能を使用するには、Java コントロール・パネルにてセキュリティ設定の 変更(接続している装置または ESMPRO/ServerManager をインストールしているコンピュータの IP アドレスを例外サイトとして登録)が必要になります。

本手順書は、例外サイト(Exception Site List)への登録手順について記載しています。

【対象コンピュータ】 以下のバージョンの Java がインストールされているコンピュータ。

•Java : Java7 Update 51(7u51)以降

【改版履歴】

Rev.	日付	主な改版内容
1	2014/01/23	・初版制定

- 1	はじめに	2
1	例外サイト・リスト設定	4

1 例外サイト・リスト設定

以下、Web ブラウザを通じて操作を行うコンピュータ上での手順になります。

接続対象の装置に搭載されている EXPRESSSCOPEENGINE2 EXPRESSSCOPEENGINE3

の IP アドレスを、また

ESMPRO/ServerManager

については、インストールしたコンピュータの IP アドレスを Java の例外サイト・リストへ追加設定します。以降の手順説明では、これらの IP アドレスを「接続対象の IP アドレス」と総称します。

【手順 1】

Java がインストールされたコンピュータのコントロールパネルより Java を選択し、Java のコントロールパネルを開きます。

🛃 Javaコントロール・パネル	
一般 更新 Java セキュリティ 詳細	
バージョン情報	
Javaコントロール・パネルについてのバージョン情報を表示します。	
	バージョン情報(<u>B</u>)
ネットワーク設定	
ネットワーク設定は接続時に使用されます。デフォルトでは、JavaはWebブ 用します。これらの設定を変更できるのは上級ユーザーのみです。	ラウザのネットワーク設定を使
	ネットワーク設定(N)
インターネット一時ファイル	
Javaアブリケーションで使用されたファイルは、)欠回すばやく実行できるよう れます。ファイルの削除や設定の変更を行えるのは上級ユーザーのみです	に特別なフォルダ内に格納さ 。
「長	定(S) 表示(⊻)
ブラウザのJavaが有効になっています。 「セキュリティ」タブを参照	
ОК	取消 適用(<u>A</u>)

【手順 2】

🛃 Javaコントロール・パネル 📃 💷 🔜		
一般 更新 Java セキュリティ 詳細		
☑ ブラウザでJavaコンテンツを有効にする(E)		
セキュリティ・レベル		
□ 高(最小限の推奨)		
- 中 信頼できる認証局の証明書により識別されるJavaアプリケーションは実行を許可されます。		
「「新社」とる認識にない意味がられるJavaアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可され ます。 「サイト・リストの編集」をクリックします。		
サイト・リストの編集(S)… セキュリティ・プロンプトの復元(B) 証明書の管理(M)…		
OK 取消 道用(A)		

セキュリティタブを選択し、「サイト・リストの編集(S)..」ボタンを押下します。

【手順 3】

以下の画面が表示されるので、「追加(A)」ボタンを押下します。



【手順 4】

場所に <u>http://接続対象の IP アドレス</u>を入力して、「追加(A)」ボタンを押下します。

例外サイト・リスト	
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実	行を許可されます。
場所	
http://192.168.1.1	
追加(A) 肖ᆙ徐(R)
% FILEプロトコルおよびHTTPプロトコルは、セキュリティ・リスクと見なされます。 可能な場合はHTTPSサイトを使用することをお薦めします。	
	OK 取消

チェック:

80 以外のポート番号を使用している場合は次のようにポート番号も含めて入力します。<u>http://</u> 接続対象の IP <u>アドレス</u>:ポート番号 【手順 5】

http の場合、以下の画面が表示されますので、「続行」ボタンを押下します。



【手順 6】

続いて、場所に https://接続対象の IP アドレスを入力して、「OK」ボタンを押下します。

● 例外サイト・リスト 💽
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可されます。
場所
http://102.168.1.1 https://192.168.1.1
ー 可能な場合はHTTPSサイトを使用することをお薦めします。

チェック:

443 以外のポート番号を使用している場合は次のようにポート番号も含めて入力します。 https://接続対象の IP アドレス:ポート番号

【手順 7】

例外サイト・リストに入力した接続対象の IP アドレスが表示されていることを確認します。問題 なければ、「OK」ボタンを押下します。 以上で設定は完了です。

🛃 Javaコントロール・パネル	
一般 更新 Java セキュリティ 詳細	
☑ ブラウザでJavaコンテンツを有効にする	5(E)
セキュリティ・レベル	
<u></u>	- 非常に高
	□ 高(最小限の推奨)
(言頼できる認知正局の正田日金により時間)	- 中 ×れる.lavaでがけージョンは実行を許可されます。
例外サイト・リスト 次に示すサイトから起動されたアプリケ ます。 http://192.168.1.1 https://192.168.1.1	・ ・ ・ ・ サイトリストの編集(S)…
	セキュリティ・プロンプトの復元(R) 証明書の管理(M)
	OK 取消 適用(A)

保護紙

(このページは意図的に空白にしています)